

# ChiKaRa

## 18

すずかけセントラル病院 広報誌 Vol. 18

### 特集 皮膚・排泄ケア認定看護師の役割



## CONTENTS

新入職員紹介  
新任医師紹介  
お知らせ・イベント情報

表紙の人 すずかけセントラル病院 皮膚・排泄ケア認定看護師  
森 和美

すずかけセントラル病院の  
イメージキャラクター

「すずりん」

を紹介します。

職員公募のもと、平成29年3月に  
すずかけセントラル病院のイメージ  
キャラクターとして「すずりん」が  
誕生しました。

「すずかけ」すず（連想）  
「頭は」すずかけの葉、  
「腕は」すずかけの実、  
をモチーフにしたイメージキャラク  
ターです。

色々な場面で活躍する予定です。  
みなさん、可愛がってくださいね。



## INFORMATION

### 新居高校1年生インターンシップ

インターンシップとは、就職や仕事への理解  
や関心を高めることを目的とした勤労活動のこ  
とです。新居高校1年生のインターンシップ  
は、平成26年度から受け入れをしています。  
今回は、平成29年1月30日(月)～2月1日  
(水)の3日間、8名の学生が参加しました。各  
病棟で看護業務や介護業務の見学及び体験学習  
を行いました。

初日は、とても緊張していたようでしたが、  
翌日から、患者さんや職員とも、コミュニ  
ケーションをとる  
ことが出来ていま  
した。

看護や介護の仕  
事の大変さを実感  
しながらも、患者  
さんが笑顔を見せ  
てくれた時には、  
この仕事をする喜  
びも感じてもらえ  
たようでした。

このような職場  
体験は、医療や福  
祉の分野に関心を  
持つてくれる学  
生が増えること  
を期待し、平成  
29年度も受け入  
れを予定してい  
ます。



### 浜松御商団地まつり

平成29年4月15日(土)に、第17回の浜松  
御商団地まつりが開催され参加してきました。

晴天の中、健診パ  
スを展示しながら  
超音波装置による  
「無料骨密度測  
定」を職員5名で  
実施しました。午  
後一時的にお天気  
が崩れましたが、  
248名の方がご利用  
されました。

また、今秋にも  
行われるとのこと  
です。当院も参加  
する予定していま  
すので、是非ご来  
場ください。



### 休日当番医のお知らせ

5月3日(水)は休日当番医となっていま  
す。診療科目は、内科・外科・整形外科・眼科  
を予定しています。

### 編集後記

病院玄関前東側にある『すずかけの木』を  
ご存じですか？この季節、鍛冶町通りには、  
大きな緑色の葉の間に淡黄緑色の小さな花が  
多数集まり球状になって咲いています。浜松  
大空襲の戦火の中からよみがえり、市民と  
ともに生きた強い木として知られている『すず  
かけの木(プラタナス)』ですが、新緑と共  
にかわいらしい花をつけています。のぞいて  
みてくださいね。

浜松市南区田尻町120-1

TEL : 053-443-0111 FAX : 053-443-0112

http://www.suzukake.or.jp

発行 すずかけセントラル病院 広報委員会

発行日 平成29年4月25日





# 皮膚・排泄ケア認定看護師 の役割

はじめに 皆さんは「認定看護師」という看護師がいることをご存じでしょうか？

認定看護師とは、看護師として5年以上の実験経験を持ち、日本看護協会が定める半年間の教育を受け、審査に合格することで取得できる資格です。

2016年12月現在、1.7万人強の認定看護師が全国で活動し、看護の質の向上に努めています。この認定看護師には21の専門分野があり、その中のひとつが「皮膚・排泄ケア認定看護師」です。皮膚・排泄ケア認定看護師は創傷（傷）ケア、ストーマ（人工肛門・人工膀胱）ケア、排泄ケアを行います。当院には2名の皮膚・排泄ケア認定看護師が在籍し、創傷ケア及びストーマケアに取り組んでいます。

## 21の認定看護分野

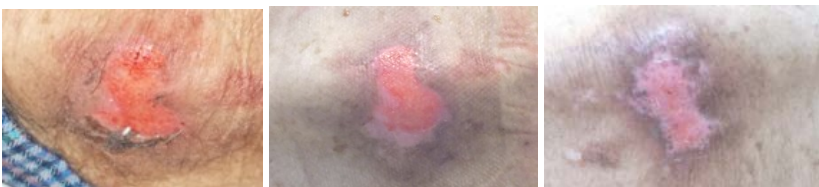
感染管理	糖尿病看護	乳がん看護
皮膚・排泄ケア	認知症看護	小児救急看護
緩和ケア	摂食・嚥下障害看護	慢性心不全看護
がん化学療法看護	脳卒中リハビリテーション看護	慢性呼吸器疾患看護
集中ケア	訪問看護	透析看護
救急看護	手術看護	がん放射線療法看護
がん性疼痛看護	新生児集中ケア	不妊症看護

## 褥瘡ケア

野での大きな役割のひとつは褥瘡（じよくそう）ケアです。日本褥瘡学会では褥瘡を以下のように説明しています。「褥瘡とは、寝たきりなどによって、体重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり赤い色味を帯びたり、ただれたり、傷ができてしまうことです。一般的に『床ずれ』ともいわれています。」

褥瘡は、寝たきりの方に多いと思われがちですが、現在では車いすに長く座っている方にも発生しています。また急激に体調が悪化し動けなくなったような時には1日で褥瘡ができてしまうことも珍しくはありません。初期の褥瘡は、圧迫を受けていた部分の皮膚が赤くなり発見されます。圧迫を解除して時間が経過してもその赤みが消えることはありません。

重症の褥瘡になると、血流不良のために皮下脂肪や筋肉が壊死（細胞が死んでしまった状態）してしまいます。このような状態になると、治癒するまでに半年〜数年が必要となります。皮膚が赤くなったり状態、もしくは皮膚が赤くなる前に発見し予防していくことが重要となります。



治療前

治療中

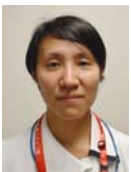
治療後

当院では全ての患者さんに対し、褥瘡の出来やすさを入院時に評価しています。褥瘡が出来やすいと評価された患者さんに対しては、褥瘡を予防するケアに取り組みます。自力で寝返りが出来ない患者さんには体の向きを変えて同じ部位に圧迫が加わらないようにします。また圧迫が最小限となるようにエアマットを使用したり、体が沈み込むような柔らかいマットレスに変更したりします。

## ストーマ（人工肛門・人工膀胱）ケア

また、皮膚・排泄ケア認定

看護師は、ストーマ患者さんのケアも行います。ストーマの手術を受けた患者さんは漠然とした不安を抱えて退院されていきます。私たち皮膚・排泄ケア認定看護師は、そのような不安を抱えた患者さんの力になれるよう準備しております。もし不安を抱えて生活されている方や、ストーマとうまく付き合えず家から出られなくなっている方がいらつしやいましたらご相談下さい。力になれることがきつと思えます。



筆者  
森 和美  
(皮膚・排泄ケア認定看護師)

## 新任医師紹介

健診センター 高松 幹夫



4月から健康管理センターで勤務することになりました。私たちの仕事は、①今わかっていない病気を治療する病院内の各診療科とは異なり、今は症状もなく健康に問題ないと感じておられ、日々元気に活躍中の皆様の中で、気付いておられない病気が既にあるのではないかと、早期発見・早期治療と、②今は病気がないものの、このままに放置しておきますと将来「死」にも導かれかねない状態の発見（健康の維持増進）の二方面で皆様の充実したこれからの人生をより良きものになって頂くための手助けに少しでも貢献できます様張り切っております。是非ともよろしくお願ひ申し上げます。

呼吸器外科 大井 諭



みなさん、こんにちは。4月からお世話になっていきます大井諭です。専門は呼吸器外科です。ケア・ミックス病院である当院で、新たな挑戦をしたいと考えて赴任しました。いろいろご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願ひいたします。

循環器内科 出口 喜昭



4月より循環器内科医として勤務することとなりました。これまで神奈川県で循環器医として不整脈を専門に医療を行って参りました。最近では、失神患者に対して植え込み型心電図などでの診断加療も行って参ります。今後は当院におきまして術前コンサルトなどを含めた循環器診療で皆様にご協力できればと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

麻酔科 加藤 弘美



このたび麻酔科として勤務させていただきますことになりました。加藤弘美と申します。麻酔科の仕事は皆様に安全で快適な手術をおこなっていただけるようサポートすることです。よりよい環境で手術を受けていただけるよう努めていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



# 2017 SUZUKAKE CENTRAL HOSPITAL NEW FACE